

3 がつ

ほけんだより

H31.3.4 看護師 宮原博子

今年度も残すところ、あと1か月。どんな1年間だったでしょうか？子ども達のからだも心も言葉もずいぶん成長が見られたのではないのでしょうか？4月からはまた、新たな生活が待っています。ワクワク&ドキドキしている子どもたちを愛情いっぱい支えられるように、大人の私たちが心の余裕を持てると良いですね☆



3月3日は耳の日です

保育園でもよく見かける耳の病気について考えてみましょう！

急性中耳炎



保育園でも多く見られる病気のひとつです。鼻やのどについた細菌等が、中耳という鼓膜の奥の部分に入り込んで起きる炎症です。炎症が進むと鼓膜が真っ赤に腫れ、膿が鼓膜を圧迫して痛みが起きます。鼻水はこまめに、優しくかんで取り除き、早めの受診をしましょう！

滲出性中耳炎

耳の粘膜からにじみ出た浸出液が、中耳に溜まり炎症を起こします。急性中耳炎の膿が中耳に溜まって取り除けなかった時も起きます。痛みが少なく気が付きにくいので、耳の聞こえ方や子どもの様子の変化に注意しましょう。



外耳(道)炎

耳の入り口から鼓膜までを外耳道といいます。外耳炎は耳掃除のしすぎやひっかきなどでできた傷から細菌が入って炎症を起す炎症です。アトピー性皮膚炎の湿疹をひっかいて化膿させてしまったり、中耳炎で鼓膜が破れ外耳に膿が流れてくることも原因の1つです。

3月は進級・入学を控えて気持ちが不安定になる時期です

新年度を控え、多くの子ども達が「ひとつ大きくなる」という喜びでいっぱいな時期です。ただ、その中には気持ちが不安定になってしまう子どももいます。今まで見られなかったのに急に変わった様子が見られたら、何かストレスを感じていることはないか注意してみてください。

- 目をパチパチさせる
- せきばらいをする
- 指しゃぶりや爪噛みが増えた
- 肩をぴくっと動かす
- おねしょが増えた など

この時期は、いつもより少しだけこんな心がけをしてみてくださいね。

- ☆話をゆっくり聴く
- ☆スキンシップする時間を持つ
- ☆できないことがあっても大目にみる
- ☆いつもよりゆっくりと過ごす

2月の感染症状況

ひかり	ロタウイルス	1名
にじ	インフルエンザ A	1名
そよかぜ	なし	
以上児	インフルエンザ A	11名